

12月26日(火) 13:00-16:00

金沢大学構内遺跡から過去を知る

「角間遺跡の遺構・遺物から見た先史・古代の文化と信仰」



この講座は KUGS 高大接続プログラムと連携しています。

この講座では、金沢大学構内遺跡の中でも特に角間遺跡を取り上げ、同遺跡から見つかった遺構・遺物を紹介し、それらを通して縄文時代・平安時代の文化と信仰について考えます。縄文時代の土器・石器、平安時代の方形周溝状遺構・青磁水注・墨書土器・灰釉陶器・石帯・ガラス玉など、いずれも貴重な発見です。

最先端の調査・研究を推進する大学構内に、実は千年以上前の遺産が多数眠っていたことを、実物を見ながら解説します（資料館展示室での展示解説付き）。

講師

松永 篤知 (資料館 特任助教)

プログラム

13:00-15:00

講義

15:00-16:00

資料館見学、解説



「一乗」墨書土器 (平安時代)



方形周溝状遺構 (平安時代)



縄文土器 (縄文時代中期)

会場

資料館展示室 (角間キャンパス)

申込期限

十二月一九日 (火)

申込開始

一〇月二日 (月)

受講料

一〇〇〇円 (高校生四〇〇円)

定員

三〇名

対象

高校生から一般

お申込み・お問合せ



Webでお申込み

金沢大学公開講座 検索

お申込みはコチラから



お電話でお申込み

TEL:076-264-5272・5273



金沢大学

先端科学・社会共創推進機構

〒920-1192 金沢市角間町

☎ 076-264-5272・5273

✉ manabi@adm.kanazawa-u.ac.jp



KUGS 高大接続プログラム ID 登録・お問合せ

<金沢大学 KUGS 高大接続プログラムポータルサイト>

KUGS高大接続 検索

ID登録はコチラから

<金沢大学高大接続コア・センター>

MAIL: kugspro@adm.kanazawa-u.ac.jp

